

# 福島第一原子力発電所

## 3号機起動変圧器（B）からの絶縁油の漏えいについて

< 参 考 資 料 >  
2 0 2 2 年 4 月 2 2 日  
東京電力ホールディングス株式会社  
福島第一廃炉推進カンパニー

- 4月21日、午後3時10分、パトロールをしていた当社社員が、3号機起動変圧器（B）から絶縁油（低濃度PCB含有）が漏えいしていることを確認しました。
- その後、現場にて詳細確認を実施し、漏えい箇所は、3号機起動変圧器（B）本体とラジエーター間の配管溶接部であること、および鉛筆の芯1本程度で漏えいが継続していることを確認しました。
- 漏えいは漏えい範囲は、約5m×5mであり、漏えいした絶縁油は、防油堤内の地面に染み込んでいる状況です。
- なお、拡大防止処置として、受け容器を設置しております。

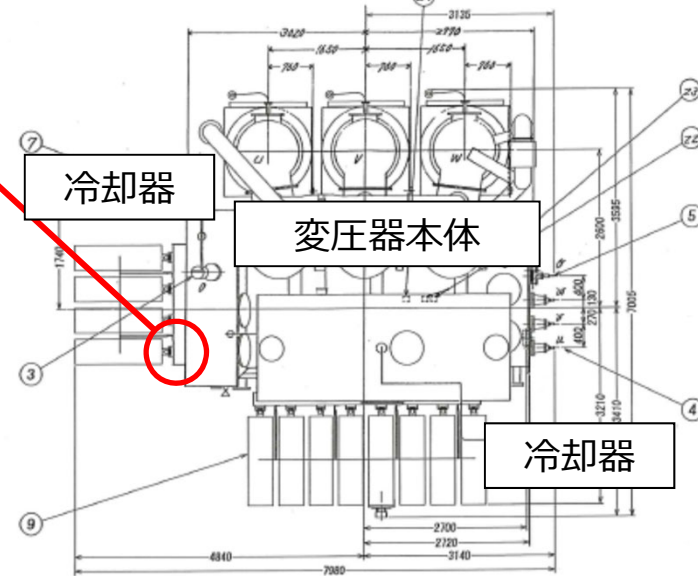
<2022年4月21日にお知らせ済>

- 漏えい箇所に受け容器を設置して以降、周辺に漏えいの拡大がないことを確認しました。
- 本日（4月22日）午前1時40分頃、漏えい箇所への応急的な止水措置が完了し、漏えい量は、午前6時時点で2秒に1滴程度に減少しております。
- また、4月21日、午後3時31分頃、起動変圧器（B）周辺のサブドレンピットNo.40、No.210、No.211の汲み上げを停止しました。その後、午後3時39分頃、サブドレンピットNo.45、No.51、No.212、No.213、No.214についても追加的に汲み上げを停止するとともに、サブドレン中継タンク移送ポンプについても停止しました。
- 今後、準備が整い次第、速やかに当該変圧器内の絶縁油を抜き取る等、漏えい停止に向けて処置を講じてまいります。
- なお、周辺ダストモニタやモニタリングポストの指示値に有意な変動がないことを確認しております。

# 【参考】絶縁油の漏えい状況



絶縁油漏えい状況



起動変圧器 (B) 外形図  
(上から見た図)

# 漏えい箇所の詳細



漏えい箇所



漏えい箇所 塗装剥離状況



## 【参考】漏えい箇所への養生の様子

---

漏油補修材、吸着マット、融着テープを使用し養生の実施およびパール缶にて受け処理を実施中

